

青山学院大学

社会情報学部
教授 飯島 泰裕 氏



-第2回 (2回連続でのご紹介です) -

ソフトバンクのグループ企業様とは、特別講義、インターシップまた、地域情報化での研究協力などを予定しておりました。さらに、様々な企業様からのお申し出により、授業の場面での活用として、次のようなことが実現しています。

(1) iPhone™3G への授業資料の配布： これまでも授業資料をPDF ファイルで配布している授業は多数ありましたが、さらにインフォテリア株式会社様のHandBookを使って、iPhone™3Gへ配布することによって、学生はそれを閲覧しながら講義を受けると同時に、通学時等のすきま時間に復習等が可能となりました。

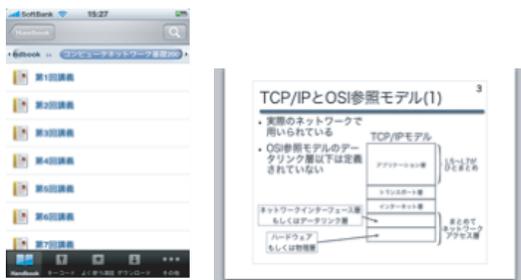


図 インフォテリア株式会社様のHandBookのiPhone3G画面

(2) 授業収録および配信： 理解が足りない場合などの予備教材として、いくつかの授業収録を行っています。日本電気株式会社様の学習支援システムi-Collaboを利用し、このデータを認証してPodcast 配信しており、いつでもどこでも復習が可能となりました。

(3) e-Learning (ASP の利用)： 本学部では、学生の情報処理関連の資格取得をサポートする為に、今年度、アイコム株式会社様の学習支援システムe-veryStudy を利用しています。このシステムがiPhone™3G から利用可能になり、授業の合間や通学時などの時間に、いつでも気軽にITパスポートや基本情報処理者試験などの国家資格試験の学習などが可能となりました。また、このシステムでは就職試験に使われるSPIなどを学習することもできます。



図 アイコム株式会社様のe-veryStudyのiPhone3G画面と学習している様子

産学連携 大学・研究室紹介

青山学院大学
Aoyama Gakuin University

(4) 出席採取システム： 株式会社東京システム技研様と共同開発している専用アプリでは、出席ボタンを押すだけで、講義の出席採取が可能となります。特に大人数の授業において、これまでの出席カードやPDAによる出席採取と比べて、はるかに手間が少なくなります。また、コメントを書く欄が用意されており、ミニテストやコメントを受け付けられます。



図 株式会社東京システム技研様の出席通知アプリのiPhone3G画面

このように、iPhone3Gの学部全体への導入は大きな反響があり、ソフトバンクグループの企業様との共同研究だけでなく、大企業、ベンチャー企業、中小企業を問わず、スマートフォンを様々な形で利用していこうとする企業の皆さまと、共同で教育や研究にあたっております。スマートフォンを活用したモバイル・ネット社会の研究や、いつでもどこでも情報通信技術を活用して豊かな生活を作り出すユビキタス・コンピューティングの研究開発は始まったばかりで、益々の成長を見込める分野です。ただ、残念なことにまだ、相模原市内の企業の皆さまとこうした分野での連携に至っておらず、今後、是非、地域活性化を含め、スマートフォンを使った研究や教育事業を地域の皆様と産学連携で作っていきたくて考えております。

【お問い合わせ先】

共同研究について：
青山学院大学 研究支援ユニット課長 杉野 郡二 ☎042-759-6056
社会情報学部・研究科について：
青山学院大学 学生支援ユニット 学務グループ
社会情報学部 研究科 担当 ☎042-759-6072
<http://www.aoyama.ac.jp/college/ssi/index.html>



SICからのお知らせ

第2回総合経営相談会のご案内 (無料)

県内の中小企業支援機関 6 機関が連携し、無料相談会を実施します。皆様、どうぞ、ご利用下さい。

12月9日 (水) 13:30 ~ 16:30

会場：SIC 大会議室

【相談内容】①取引の紹介・斡旋(研究開発案件に係る取引マッチング相談) ②中小企業融資制度(政府系及び県融資制度)、日本政策金融公庫の融資相談 ③技術・生産管理 ④経営革新 ⑤人事労務管理 **【参加機関(順不同)】**(財)神奈川産業振興センター、日本政策金融公庫、神奈川県信用保証協会、神奈川県産業技術センター、神奈川県中央地域県政総合センター(相模原分室)、SIC お申し込み/お問い合わせ: 担当 飯山(内線 1100) まで

【消防訓練のご案内】

さがみはら産業創造センター全館

12月7日 (月) 10時~11時10分

※避難訓練/消火訓練/救助訓練(AED操作体験)
皆さん、参加しましょう!!

【センターの年末・年始業務休業日について】

平成21年12月29日(火)~平成22年1月3日(日)

年末年始のゴミの収集日程等については、今月中旬頃、皆様にご案内申し上げます。

お問い合わせ先: 担当 生井(内線 1116)

SICの四季



視察: 秋が深まり師走に入る頃、毎年 SIC は『視察』の季節となります。今年は、相模原市立麻溝台中学校の1年生、中国、韓国、JICA(アルメニア、エチオピア、マラウイ、モルドバ、パプアニューギニア、タンザニア、バヌアツ、ベトナム、イエメン)の方々にご訪問いただきました。

12月17日 (木)

17:45~19:30

SIC 忘年会 開催のご案内

会場: サン・エールさがみはら多目的室B

会費: 1,000円/お1人様

内容: 新しく入居された企業のご紹介

スーパーマジックショー

ジャンボビンゴ大会

アルコール・ソフトドリンク・
オードブルなどを用意しています。
.....差入れ大歓迎!!

お問い合わせ先: 担当 飯山(内線 1100)



2009年12月

【今月の経営スケジュール(3月期決算の会社参考)】

経理: 11月源泉税・地方税納付、賞与計算、年末調整、給与計算・試算表作成
社会保険・労働保険: 賞与支払届

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1 会議室2月分 予約受付開始	2	3	4 さがみはら 未来塾	5 SIC-2 エレベーター点検
6	7 *SIC-1 エレベーター点検 ◎消防訓練	8 協創マッチング フォーラム	9 総合経営相談会 (無料)	10	11 さがみはら 未来塾	12
13	14 南西フォーラム EA21	15 SIC-1 フィルター清掃	16	17 SIC 忘年会	18 さがみはら 未来塾	19 経営塾
20	21	22 SIC-2 フィルター清掃	23 天皇誕生日	24 SIC-2 ガラス清掃	25 さがみはら 未来塾	26
27	28 御用納め	29	30	31	1	2

SIC 年末年始休暇: 12月29日~1月3日

* エレベーター点検 SIC-1 10:00~11:00 / SIC-2 9:30~12:00の間はご利用になれません。お問い合わせは 生井(内線 1116) まで

6月27日(土)
水口～草津 20.2Km

5月17日(日)
鈴鹿峠～水口 20.4Km

5月16日(土)
石薬師～鈴鹿峠 25Km

4月5日(日)
四日市～石薬師 16Km

4月4日(土)
津島～四日市 35Km

3月8日(日)
宮～津島 19Km

3月7日(土)
岡崎～宮 20.2Km

1月18日(日)
吉田～岡崎 23Km

H21.1月17日(土)
新居～吉田 30Km

12月6日(土)
～7日(日)
掛川～新居 50Km

6月28日(日)
草津～京都三条
20.2Km

ゴール

スタート H18.8月9日(水)
日本橋～品川 7.8Km

10月22日(日)
品川～神奈川 19.5Km

10月29日(日)
神奈川～戸塚 13.7Km

H19.7月8日(日)
戸塚～平塚 21.5Km

10月21日(日)
平塚～小田原 20.2Km

11月25日(日)
小田原～箱根 6Km

H20.4月29日(火)
箱根～三島 25.2Km

5月6日(火)
三島～吉原 23.4Km

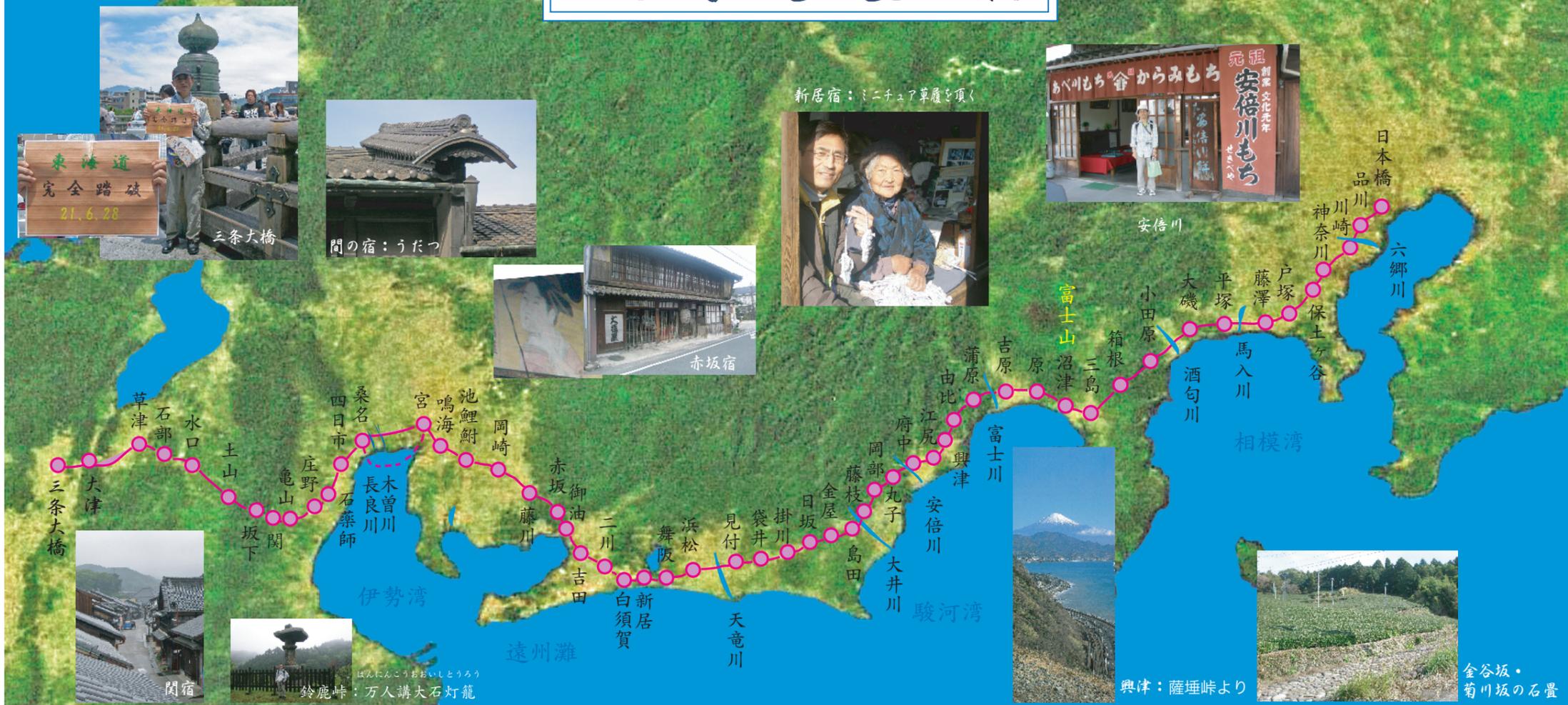
6月1日(日)
吉原～興津 24.1Km

10月12日(日)
興津～安倍川 Km

10月15日(水)
安倍川～島田 25Km

11月2日(日)
島田～掛川 7.5Km

石川の東海道 道中記 総集編



全行程24日間 日本橋～京都三条

昨年10月より連載いたしました東海道道中も、おかげさまで京都三条へ辿り着くことができました。60歳になったことを記念して「ふと」思いついてから3年で、皆様のご声援のおかげで完全踏破することができ誠にありがとうございました。途中何度も気が萎えそうになりましたが、原稿の締切りに追われ「頑張らなくては!」と気を取り直した結果で、道中記がなければまだ京都には着いていなかったと思います。ここで道中内容をダイジェストしたいと思います。

延日数 24日間 ・ 歩行距離 約525km
一日平均歩行距離 21.8km ・ 夜行バス利用3回
宿泊日数6日間

昔の旅人のペースからみると、半分程度であり当時の方々の脚力には感心させられます。日本橋～掛川までの延12日間は、日帰り歩いていましたが、これから以西になりますと始発電車に乗っても歩き始めるのが8時半過ぎになります。一回の距離が稼げないため、掛川～京都までは一泊2日を6回実施しました。東海道は492kmですが、宮宿(熱田)～桑名宿間は船旅でしたので、陸路で佐屋街道を歩いたために30kmほど多くなっています。再度訪れて見たい宿場をあげるならば御油宿・赤坂宿・有松宿・桑名宿・関宿など昔の雰囲気を感じられるところが挙げられます。

景色で印象深いのは薩埵(さつた)峠からの海岸線と富士山・金谷坂の上った牧之原公園からのお茶畑・舞坂宿の傍らからの浜名湖・御油の松並木・瀬田唐橋からの琵琶湖などでしょうか。天候で厳しかったのは「遠州の空っ風」をまともに受けた天竜川、土砂降りの鈴鹿峠、最終日の草津から京都までの酷暑でした。いろいろな思い出が蘇りますが、帰り時間にせき立てられて、いつも先を急ぐ旅になってしまい、食物に関するものが少ないのが心残りではありますが、出来るものならば普通電車で、のんびりと各地を訪れて、名物料理と地酒を味わう旅をしたいと願っています。

勘違いをして道に迷ったり、寒さに震えたりいろいろありましたがどんなに困った時でも、各地で多くの人情や親切に出会うことが出来て感慨深いものがあります。また、史跡をたくさん見学し、改めてこれから歴史や地理そして文学等々勉強しなければならぬことを思い知らされた旅でした。

今回の東海道中には、「完全 東海道53次ガイド」(講談社+α文庫)や、各地の観光課・観光協会・国道事務所などに大変お世話になり、下調べを事前に行うことができ紙上を借りて御礼申し上げます。

石川 幸二

ご案内

「さがみはら未来塾(後期)」開催のご案内 塾生募集中!!

講座No.	講座名	対象者	回数	日程
1	「企業人としての心構えを学ぶ」	20代の従業員の方	全4回	12/11, 12/25, 1/8, 2/26
2	「中堅社員における意識改革のすすめ」	30代～40代の中堅社員の方	全4回	1/15, 1/29, 2/12, 2/26
3	「部下指導、後輩指導コミュニケーション講座」	部下や後輩がいる50代～60代の従業員の方	全4回	1/15, 1/29, 2/12, 2/26
4	「初歩から学ぶ新事業構想の基礎」	新事業・新分野進出を目指す企業の従業員の方	全3回	12/11, 12/25, 1/8
5	「プレゼンテーション能力の開発を図る」	従業員の方	全3回	1/22, 2/5, 2/19
6	「技術者の為の営業講座」	技術者等で営業機会の多い従業員の方	全3回	1/22, 2/5, 2/19

【概要】

時間: 9:30～15:00 (昼食・休憩を含む)
会場: さがみはら産業創造センター、サン・エールさがみはら
受講料: 全4回コース 12,600円(消費税、資料代、昼食を含む)
全3回コース 9,450円(消費税、資料代、昼食を含む)
定員: 各コース 20名(先着順)
担当: 上野(内線1114)・安藤(内線1113)
詳しくは、SICホームページ(www.sic-sagamihara.jp/)をご覧ください。



屋間はあまり気が付きませんが、夜には大活躍のサンタさん。サン・エールさがみはら正面。暗くなったら3人のサンタさんにご注目!!

編集後記

今月号は、東海道五十三次の総集編掲載で、いつもと違う構成になっています。連載を始めた頃よりもゴールの三条大橋では、少々瘦せられた気がするの、原稿を追い立てていた広報担当だけでしょうか。それでも、いつもカロリーを摂り過ぎだと運動をし、忙しくも時間を作りだすSIC社長です。本年も余す事1ヶ月。仕事も家も大掃除をして、すっきり新年を迎えましょう!! 荻島